越谷班

１　はじめに

越谷市中学校長会は市内１５校の校長で構成されており、本年度新会員を４名迎えた。学力向上、いじめや不登校解消、自己肯定感の高揚といった課題解決を目指す「第二期小中一貫教育」の取組を中心に、学校経営上の諸課題の情報提供・共有を常に実施し、より強靭な学校経営創造の機会となるように努めている。

２　本年度の役員

○会　長　松村　哲延（東中）

○副会長　原田　肇子（新栄中）

　　　　　　　土谷　昌秋（富士中）

○幹　事　吉岡　清治（千間台中）

大山　亨　（光陽中）

野辺　茂樹（大袋中）

○会　計　千嶋　淳一（大相模中）

○監　事　鈴木　敦　（西中）

田川　順一（南中）

３　主な活動

（１）定例研究協議会

越谷市教育センターを会場に、毎月１回開催。小中合同会では、市教委及び市担当各所からの指導・伝達、連絡を行い、その後に学校運営上、生徒指導上等の諸課題、連絡事項等についての協議・報告を行う。終了後に小中別の部会に分かれ、代表校長会、県校長会、埼葛校長会からの報告、さらに、各担当からの連絡を行い、情報を共有している。その後、各学校の学校運営上、生徒指導上の課題を情報交換し、解決に向けた協議等に時間をかけるよう努めている。この協議会により各中学校間の相互理解を深め、各校長間の連携・団結を強めることとなり、市内中学校教育の向上にも繋がっている。

（２）情報の流通と共有、共通対応

市のネットワーク上に校長会フォルダを設置し、データや資料等の共有に努めている。また、各校長間はLINEを利用した連絡体制をとっている。新型コロナ感染症対応や、働き方改革対応、さらにこれに関連する部活動ガイドライン策定といった課題に対しては、市教委との連携のもと各校が円滑に共通対応できるよう図っている。

報告　石山　秀樹（中央中）